



平成27年11月10日

各 位

上場会社名 ワイエスフード株式会社
 代表者 代表取締役社長 緒方 正憲
 (コード番号 3358)
 問合せ先責任者 管理本部長 岩下 征吾
 (TEL 0947-32-7382)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,930	38	28	19	5.11
今回修正予想(B)	1,819	32	6	69	18.06
増減額(B-A)	△110	△5	△21	50	
増減率(%)	△5.7	△14.5	△76.3	253.4	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	1,901	21	12	△33	△9.33

修正の理由

当第2四半期連結累計期間において発生した営業外費用に加え、当社の取り組みにより発生した特別利益等の影響から、平成27年5月14日に公表しました通期連結業績予想値を修正するものであります。

【発生事項】

1. 貸倒引当金繰入額の発生

当社の一部の海外債権における回収に疑義が生じたことに伴い、貸倒引当金繰入額23百万円を営業外費用として計上したことにより、当初の経常利益を大きく下回る結果となっております。

※平成27年8月11日公表「貸倒引当金繰入額(営業外費用)の計上(連結・個別)に関するお知らせ」に記載の通りであります。

2. 固定資産売却益

当社の経営資源の有効活用及び資産効率向上のため、遊休不動産(飲食店向)を譲渡し、固定資産売却益6百万円を特別利益として計上しております。

※平成27年9月11日公表「固定資産の譲渡及び特別利益(固定資産売却益)の計上に関するお知らせ」に記載の通りであります。

3. 関係会社株式売却益

当社の中核事業である外食事業に経営資源を集中すべく、連結子会社株式の譲渡(非子会社化)を行ったことにより、関係会社株式売却益73百万円を特別利益として計上しております。

※平成27年9月14日に公表しました「連結子会社株式の譲渡(非子会社化)及び特別利益(連結)並びに特別損失(個別)の発生に関するお知らせ」に記載の通りであります。

【下期の業績予想値の修正】

当第2四半期連結累計期間における当社の取り組みとして、上記、連結子会社株式の譲渡を行ったことに加え、平成27年8月より「社員独立制度」等により、「山小屋清澄白河店」及び「山小屋妹尾店」をFC店舗へ転換したこと等の理由から、下期の売上高及び利益面の業績予想値を変更するものであります。

【発生事項】及び【下期の業績予想値の修正】に記載の理由により、平成27年5月14日公表しました通期連結業績予想値の中から、直営店をFC店へ転換したことによる「食材利益」及び「賃貸利益」の獲得に加え、店舗固定費の圧縮効果を図ってまいります。旧連結子会社であった大幸食品株式会社の計画を控除することにより、下期計画の売上高・利益面が減収減益となり、さらに、経常利益におきましては、貸倒引当金繰入額の影響により、当初の計画に比べ減益となる見込みとなります。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、「固定資産売却益」及び「関係会社株式売却益」といった特別利益の影響により、当初の計画に比べ増益となる見込みであります。

※業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

当社としましては、第2四半期連結累計期間で取り組んでまいりました、「日本式ラーメンビジネスのノウハウ提供」、「ポーランド共和国への合併会社設立」、「メディア等を活用した販促活動」等の経営戦略による企業体質の強化を図り、利益面の改善を積極的に行ってまいります。

以上